

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース



No.110

ホームページ <http://hcea.umin.ac.jp>

事務局へのお問い合わせは上記 HomePage お問い合わせフォームより

発行人：室橋 高男

〒060-8543

北海道札幌市中央区南1条西16丁目

北海道公立大学法人

札幌医科大学附属病院 臨床工学部

TEL 011-611-2111

平成25年度 北海道臨床工学技士会総会開催のお知らせ

平成 25 年度 公益社団法人 北海道臨床工学技士会総会が開催されます。会員皆様には多数の出席をお願いいたします。総会議案書および委任状につきましては後日送付予定ですが、委任状の回収には毎年大変苦慮しております。都合により出席できない方は、委任状を期限内に必ず返信くださいますようお願いいたします。

会期：2013 年 5 月 26 日（日）

会場：KKR 札幌医療センター 3 階第 1 会議室

公益社団法人 北海道臨床工学技士会 会長賞決定!!

道内の各臨床工学技士養成校の成績優秀者に贈られる平成 24 年度 公益社団法人 北海道臨床工学技士会会長賞が、24 年度の卒業生の中から以下の 4 名に決定されました。

| | | |
|-----------------|---------------|---------|
| 北海道ハイテクノロジー専門学校 | 臨床工学技士学科 | 村上 徹郎さん |
| 北海道工業大学 | 医療工学部 医療福祉工学科 | 望月 康香さん |
| 札幌医学技術福祉歯科専門学校 | 臨床工学技士科 | 佐藤 礼奈さん |
| 吉田学園医療歯科専門学校 | 臨床工学科 | 吉田 晃大さん |

4 名の方、受賞おめでとうございます。今後の臨床工学技術の向上、さらには医療業界全体への発展を目指し、ご活躍を期待しております。

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース—目次—No.110

| | |
|------------------------------|---|
| 平成 25 年度 北海道臨床工学技士会総会開催のお知らせ | 1 |
| 公益社団法人 北海道臨床工学技士会 会長賞決定!! | 1 |
| “AED 日常点検講習”これまでの活動実績報告 | 2 |
| 第 4 回卒業後教育セミナー終了 | 4 |
| 第 7 回医療安全セミナー終了 | 4 |
| RM ニュース | 4 |
| 新卒者 新規入会キャンペーンのお知らせ | 5 |
| 4 月からの予定 | 5 |
| 理事会からのお知らせ | 5 |

“AED日常点検講習” これまでの活動実績報告

公益事業推進委員会
委員長 齊藤 高志

1. はじめに

公益事業推進委員会は北海道臨床工学技士会が公益社団法人化した平成 22 年に、当技士会による公益的な事業を企画運営する目的で発足しました。発足当初から一般施設に配備されている AED が適正に管理される為の啓蒙活動を行ってまいりました。本報告では AED 設置者に対して平成 23 年から実施している日常点検講習の活動実績現況について報告させていただきます。

2. AED 日常点検講習の概要

2013 年 1 月現在、当委員会は道内各地の臨床工学技士 13 名で構成されており、講習は受講希望施設に最も近い委員が中心となりながら、各地で講習活動にご理解を頂いている技士にお手伝い頂き実施しています。

講習は委員 2～3 名が受講施設へ赴き、臨床工学技士の紹介と共に以下の点について実例を交えながら行っています。

- 1) 保管・管理状況の確認、アドバイス: AED の保管状況、消耗品の管理状況から不足している部分を指摘し、施設の状況に応じた改善策を提案しています。
- 2) 厚生省通知（「自動体外式除細動器（AED）の適切な管理等の実施について」医政発第 0416001 号・薬食発第 0416001 号、H21.4.16、厚生労働省医政局長・医薬食品局長連名）に沿った管理方法の周知: 交換周期に応じた消耗品を管理、点検記録の必要性について講習しています。

申込みから講習実施、講習後の報告までの一連の流れはマニュアル化、統一書式化されており、これらを委員会内で共有することにより事例の蓄積、改善点の討議に役立てています。また、国内で販売されている AED すべてに対する操作、点検方法に習熟する為、メーカーに協力頂き委員向け保守管理研修会を定期的開催しています。

3. AED 日常点検講習の実施現況

開始当初はどのように案内をするべきか暗中模索の状況でしたが、委員がそれぞれに講習先を開拓し、講習件数を増やしており、平成 24 年末時点で 22 施設・1 研修会（旭川市教育委員会主催の研修会内で旭川市内の小中学校 53 校の教頭職を対象に講演を行った事例）で講習を実施しています（図 1 参照）。詳細は道臨工HP内、当委員会のページを併せてご覧ください。

※北海道庁との連携: 平成 24 年 3 月に総務省北海道行政評価局が出した要請「AED の設置の推進、設置情報の周知及び維持管理の適切化」の中で、『札幌市内の AED のうち 13% が正常に使用できない恐れがある』との調査結果が公表されました。この結果を受け、北海道保健福祉部長名で AED の適切な維持管理の徹底を要請する通知（医薬第 448 号「自動体外式除細動器（AED）の設置の促進等について」H24.5.1 および医薬第 1897 号「自動体外式除細動器（AED）の適切な管理の徹底について」H24.9.14）が出され、この中で当委員会の活動が北海道庁の目的に合致するものとして紹介されました。道庁保健福祉部 医療薬務課のホームページにも当会のことが掲載されております。

(<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/iyk/AED.htm> 「AED の点検をしていますか?」にリンクされています) 結果、本講習への周知が進み、問い合わせや講習実施件数に反映されています。本年 1 月には北海道庁内で講習内容の紹介および実績報告を行い、関連施設への紹介を要請しています。訪問時の様子は北海道庁のブログ『超!! 旬ほっかいどう』

(<http://plaza.rakuten.co.jp/machi01hokkaido/diary/201302060001/>) に掲載されています。

4. AED 日常点検講習の効果

講習の前後で AED の日常点検に対する意識を調べるアンケートを実施しています。平成 24 年末までに実施したアンケート結果は以下の通りです。

- AED 日常点検講習の際に実施しているアンケート結果(平成 24 年末までに実施した 20 施設からの回答)

【講習前】

- (1) AED の正常・異常がわかるインジケータが存在している事について
知らなかった...20.0%
- (2) 電極パッドに使用期限があることについて
知らなかった...30.0%
- (3) バッテリーに使用期限があることについて
知らなかった...20.0%

【保管・管理状況】

- (1) インジケータ表示「正常」...100%
- (2) 消耗品交換時期表示ラベルの設置あり...80%
- (3) 本講習受講前から AED の日常点検を実施していた...35%

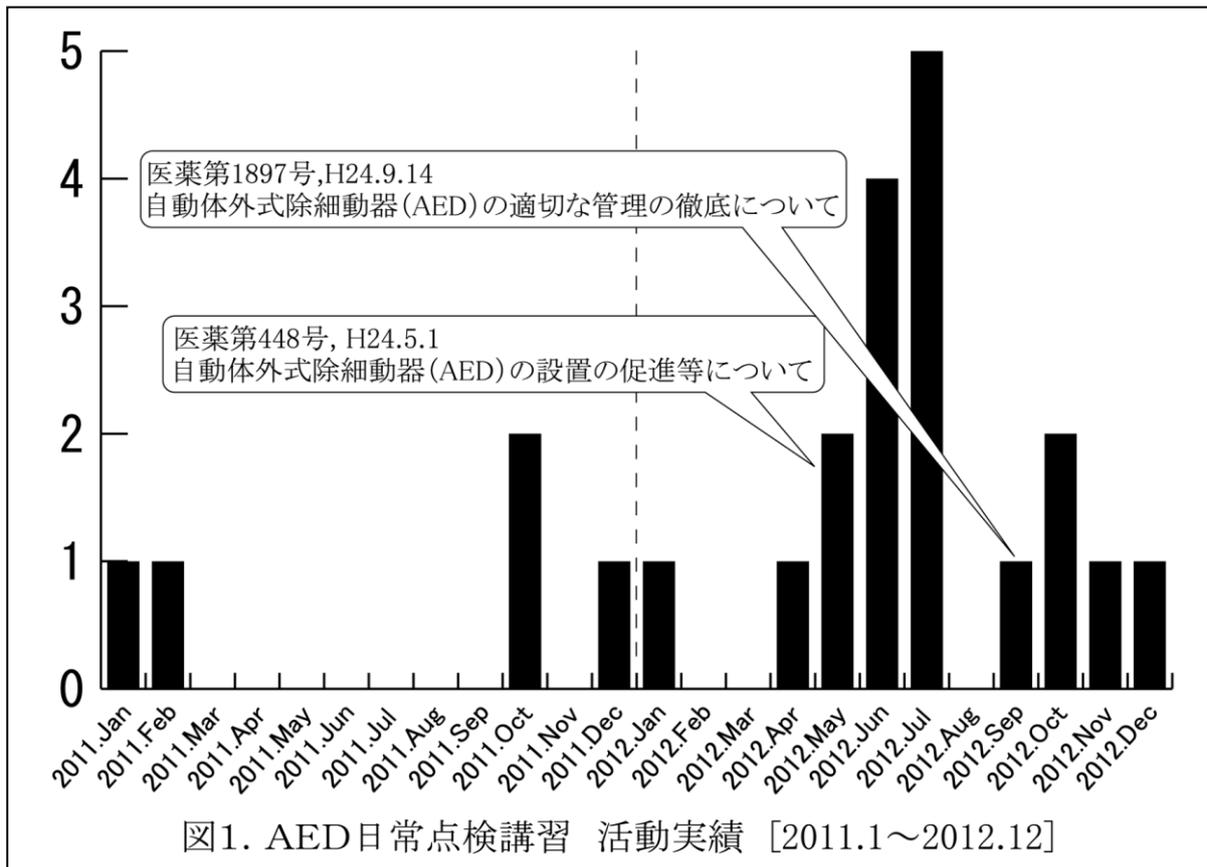
【講習受講後】

- (1) 日常点検は必要と考えるか
必要と考える...100%
- (2) 日常点検を面倒と感じるか
面倒とは思わない...85%
- (3) 日常点検を難しいと考えるか
簡単である...95%

AED に日常点検が必要である事、電極パッドやバッテリーに使用期限がある事を知らなかった施設も、講習を受講してそれらへの理解が深まったとの感想を頂いています。AED の使用方法についても質問が多数寄せられており、この講習が AED を使用するにあたっての不安感を払拭することに役立っているのではないかと感じています。

AED 日常点検講習は委員会内で事例の蓄積や効果的な講習方法を検討しつつ、件数を増やしていく所存です（ご家族、お知り合いの勤務先等で AED の日常天譴に興味がある企業、施設がございましたら当委員会までご連絡下さい）。活動については本年の日本臨床工学会でも報告を予定しております。また、講習活動以外に一般市民を対象とした AED の適切な管理方法に関する講演も企画しております。

委員一同、各自の勤務を縫って講習活動に勤しんでいる所ではありますが、北海道庁からの宣伝協力を得た公益性の高い活動との自負を持って活動して参りたいと考えております。会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



第4回卒後教育セミナー終了

2013年2月16日（土）にムトウ本社会議室において「第4回卒後教育セミナー」が開催されました。今回はテーマを「植込み型除細動器(ICD)」とし、各メーカーの方々の多大なるご協力のもと開催され、ICD・CRT-D、アブレーション等の関連業務に関して有意義なセミナーとなりました。

また、特別講演でご講演頂いた札幌医科大学附属病院第二内科の下重晋也先生をはじめ、共催いただいた企業の皆様、司会の先生方にこの場を借りて感謝申し上げます。



卒後教育セミナー特別講演の様子

第7回医療安全セミナー終了

2013年3月17日（日）に北大学術交流会館において「第7回医療安全セミナー」が開催されました。今回は社団法人 北海道看護協会のご後援を頂き、「さまざまな視点から医療安全を学ぶ！」をメインテーマとして教育講演が5講演行われました。管理が難しい在宅人工呼吸管理のノウハウを含めた人工呼吸器安全管理、新しい酸素療法、生体情報モニタ安全管理、昨年年末に胆振地区で発生した暴風雪による大規模停電の生の教訓をお話して頂きました。

さらに特別講演では、ご主人を人工呼吸器事故で亡くされ、その後は病院職員として阪南中央病院 患者情報室「とまり木」の運営と医療安全管理室のメンバーとしても活動されておられる北田淳子先生にご講演をしていただきました。

今回の医療安全セミナーは改めて命の尊さを見つめ直す機会となり、医療現場での安全を考えるうえで大変有意義なものとなりました。

また、ご講演頂いた先生方、ご後援いただいた北海道看護協会の皆様、共催いただいた企業の皆様、司会の先生方にこの場を借りて感謝申し上げます。



医療安全セミナー特別講演の様子

◆RM ニュース◆

<札幌市消防局 酸素ボンベ開け忘れ防止のため、操作不要装置導入へ>

札幌市消防局が火災現場から心肺停止状態の男性(58)を搬送する際、手動式の人工呼吸器と接続する酸素ボンベのバルブを開け忘れ、男性が2日に死亡した問題で、市消防局は5日、バルブを操作する必要がない新酸素吸入装置を今月末までに導入すると発表した。1台約5万円で、全31救急隊に配備する。

消防局によると、従来の装置は酸素ボンベの元栓を開けた後、酸素流量を調節するバルブを開けないと高濃度の酸素が手動式の人工呼吸器に送られなかった。新装置は、元栓を開けると自動的に酸素が呼吸器まで送られ、使用分の酸素が再び自動的に補充される。

市内では昨年4月にも同様の酸素バルブの開け忘れ事故があり、市は新たな機材導入の検討を進めている最中に今回の事故が起きた。消防局は7～9日に救急隊長ら約90人を集め緊急研修を行う。

2月6日掲載：毎日新聞社

新卒者 新規入会キャンペーンのお知らせ

平成 25 年 4 月末日までに公益社団法人 北海道臨床工学技士会へ入会された新卒者限定で、下記のキャンペーンを行います。

北海道臨床工学技士会団体賠償責任保険に加入する際に、平成 25 年 5 月から 8 月末日までの 4 ヶ月分の保険料を無料とします。但し、平成 25 年 4 月末日までにご加入頂いた場合のみの適応となります。

新卒者の当技士会への入会を促し、さらに平成 24 年 9 月から開始された団体賠償責任保険の契約数が計画よりも少ないことから加入者増を目的とした期間限定キャンペーンです。

全道の臨床工学技士が結束し、一人の力では成し得ない国や上部団体への働き掛けや、我々の立場を主張するためには全道、全国の臨床工学技士が一つにまとまる必要があります。それぞれがバラバラでは何も出来ませんし、自分たちの立場も守ることは出来ません。

4 月から働く新卒者の皆様は、これを機に是非とも北海道臨床工学技士会に入会され、リスクの高い医療職としての社会的責任を果たすためにも責任賠償保険に加入されることを強くお勧めします。医療事故は決して他人ごとではありません。命に対して責任を持つ、責任を取るということは大変なことなのです。

入会希望の方は、当会ホームページ「事務局入会案内」より入会手続きをしてください。



4月からの予定表

下記に示すセミナー、学会等が開催されます。皆様多数の参加をお願いいたします。詳細は公益社団法人 北海道臨床工学技士会ホームページまたは各記載の web サイトをご覧ください。

2013 年 5 月 18 日 (土)、19 日 (日)

「第 23 回日本臨床工学会」

会場 山形テルサほか
山形市双葉町1-2-3

<http://www2.convention.co.jp/ja-ces23/>

2013 年 6 月 9 日 (日)

「第 83 回 北海道透析療法学会学術大会」

会場 札幌コンベンションセンター
札幌市白石区東札幌 6 条 1 丁目 1-1

<http://www.dotoseki.net/>

2013 年 6 月 20 日 (木) ~ 23 日 (日)

「第 58 回 日本透析医学会学術集会」

会場 福岡国際会議場、他
福岡市博多区石城町2-1

<http://www.congre.co.jp/jsdt2013/>

理事会からのお知らせ

平成 24 年度 2 月 ~ 3 月までの理事会において以下の報告・協議がされました。

- 平成 25 年度事業計画、予算案について
- 医学中央雑誌への寄稿について(登録済み)
- 北海道・東北臨床工学技士連絡協議会について
- 会費規定について
- 定年退職者等によるアシスト制度の構築について
- 会費自動振込・団体賠償責任保険の啓蒙について



持続型赤血球造血刺激因子製剤 薬価基準収載
生物由来製品、劇薬、処方せん医薬品^(注)

ミルセラ® 注シリンジ

25_{µg}、50_{µg}、75_{µg}
100_{µg}、150_{µg}、200_{µg}、250_{µg}

MIRCERA® Injection Syringe
25_{µg}、50_{µg}、75_{µg}、100_{µg}、150_{µg}、200_{µg}、250_{µg}

エポエチンベータペゴル(遺伝子組換え)注
注)注意一医師等の処方せんにより使用すること

※効能・効果、用法・用量、禁忌を含む
使用上の注意等については、製品
添付文書をご参照下さい。

<http://www.chugai-pharm.co.jp>

® F. ホフマン・ラ・ロシュ社(スイス)登録商標

製造販売元



中外製薬株式会社

〒103-8324 東京都中央区日本橋室町2-1-1

(資料請求先) 医薬情報センター

TEL.0120-189706 FAX.0120-189705

ロシュグループ

2012年5月作成

YAMATO 7.5Fr.
YAMATO 7.5Frは、大動脈内バルーンカテーテルセットLinear 7.5Fr.の愛称です。
日本人の胸部下行大動脈長に合わせた
日本人のためのIABカテーテル

販売名：大動脈内バルーンカテーテルセットLinear 7.5Fr. 販売名：大動脈内バルーンポンプ CS100
医療機器承認番号：Z1700BZY00613000 医療機器承認番号：Z1600BZY00318000

製造販売元 **MAQUET マック・ジャパン株式会社**
〒140-0002 東京都品川区豊品10-2-8 スフィアタワー天王洲23階
連絡先：カードイオバキューラー事業部 TEL:03-5463-8316 FAX:03-5463-6856

販売元 **USCI USCIジャパン株式会社**
本社 Tel:(03)3578-7780(代) 東京営業所 Tel:(03)3578-7782(代) 広島営業所 Tel:(082)850-0900(代)
物流センター Tel:(03)3789-2993(代) 金沢営業所 Tel:(076)224-6811(代) 福岡営業所 Tel:(092)600-0111(代)
札幌営業所 Tel:(011)750-5700(代) 名古屋営業所 Tel:(052)696-0100(代) 福岡営業所 Tel:(092)600-0111(代)
仙台営業所 Tel:(022)792-2081(代) 大阪営業所 Tel:(06)6946-6050(代)

Belong to each other

MAQUET
GETINGE GROUP

大動脈内バルーンポンプ
CS300™
Smaller meets Faster
よりスピーディーに…
緊急を要する患者と医療従事者のために…

持続型赤血球造血刺激因子製剤
生物由来製品、劇薬、
処方せん医薬品：注意・医師等の処方せんにより使用すること

ネスプ
注射液 プラシリンジ
10・15・20・30・40μg/1mL 60・120μg/0.6mL 180μg/0.9mL
薬価基準収載 一般名：ダルベポエチン アルファ(遺伝子組換え)

製造販売元 **協和発酵キリン株式会社** [資料請求先]
東京都千代田区大手町一丁目6番1号 〒100-8185
www.kksmile.com

2011年3月作成
登録商標

医療と福祉の融合を目指す
アクティブグループ

AG
URL <http://www.actg.co.jp>

専門スタッフが豊富な知識・技術・経験を駆使して
医療現場をフルサポート致します。

医療機器・医療材料の総合商社
株式会社アクティブメディカル
東京都文京区西片1丁目15番15号春日ビジネスセンタービル
支店：横浜・千葉・札幌・旭川・帯広・室蘭・釧路

THE SERVO BRAND

サーボベンチレータは、信頼のある性能と使いやすさを備えたベンチレーションシステムです。病院内の多種多様な条件に合わせて使用することができます。

MAQUET

新生児・小児・成人用人工呼吸器
サーボベンチレータ
Servo*i*
医療機器承認番号：
Z1200BZY00120000

本社 / 〒060-0906 北海道札幌市東区北6条東2-2-1 TEL(011)721-3251(代) <http://www.fukuda.co.jp/>
お客様窓口… ☎(03)5802-6600 / 受付時間：月～金曜日(祝祭日、休日を除く)9:00～18:00
●医療機器専門メーカー **フクダ電子北海道販売株式会社**

●旭川営業所 〒078-8345 北海道旭川市東光5条3-1-1 ☎(0166)32-6970(代) ●函館営業所 〒040-0012 北海道函館市時任町20-15 ☎(0138)55-6097(代)
●釧路営業所 〒085-0058 北海道釧路市愛国東2-11-16 ☎(0154)39-1088(代)

NIKKISO

HYBRID
D-FASを内蔵し、シンプルな操作性を実現。

透析液
生理食塩液

多用途透析用監視装置
DCS-100NX
高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器 医療機器承認番号：Z2300BZX00300000

日機装株式会社 本社 〒150-6022 東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号 TEL:03-3443-3751 FAX:03-3473-4965

NIKKISO Total System NX

経口そう痒症改善剤 劇薬、処方せん医薬品^{注)} 薬価基準収載



レミッチ[®] カプセル2.5μg

REMITCH[®] 一般名：ナルフラフィン塩酸塩

注) 注意-医師等の処方せんにより使用すること
 本剤の「効能又は効果」、「用法及び用量」、「用法及び用量に関連する使用上の注意」、「禁忌を含む使用上の注意」等については、添付文書をご参照ください。

製造販売元 **TORAY** 東レ株式会社 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号

販売元 (資料請求先) **鳥居薬品株式会社** 東京都中央区日本橋本町3-4-1 <http://www.remitch.jp>

提携 **日本たばこ産業株式会社** 東京都港区虎ノ門二丁目2番1号

2010年6月作成

止血弁付安全留置針

ハッピーキャス V

- 世界初の新機能「止血弁」
- 針刺し防止機構



メディキット株式会社

発売元：メディキット株式会社 〒113-0034 東京都文京区湯島 1-13-2 TEL.03-3839-0201 <http://www.medikit.co.jp/>
 製造販売元：東郷メディキット株式会社 〒883-0062 宮崎県日向市大字日知屋字亀川 17148-6 TEL.0982-53-8000 <http://www.togomedikit.co.jp/>

AsahiKASEI

ポリスルホン
ヘモダイアフィルタ

ABH Series

実績のあるポリスルホン膜を採用
幅広い4種類の膜面積を揃えました

血液透析濾過器
旭中空糸型血液透析濾過器

ABH-P

中空糸内径と細孔径を最適化
高度管理医療機器
承認番号 22200BZX00577000

血液透析濾過器
旭中空糸型ヘモダイアフィルタ

ABH-F

中空糸内径の拡大により血液側圧力損失を低減
高度管理医療機器
承認番号 22200BZX00696000

旭化成メディカル株式会社
<http://www.asahikasei-medical.co.jp>
No.2012.5-7470



操作の自動化と
感染防止をめざし
ゆとりのある透析治療を…

JMS
<http://www.jms.cc>

JMS透析用コンソール GC-110N

株式会社 ジェイ・エム・エス
 広島本社 〒730-8652 広島市中区加古町12番17号
 東京本社 〒140-0013 東京都品川区南大井1丁目13番5号 新南大井ビル

医療機器・理化学機器・福祉機器

WISM 株式会社 ムトウ

取扱品目 医療機器・理化学機器・ME 機器・病院設備・放射線機器・メディカルコンピューター
貿易業務・歯科機器・福祉機器・介護用品

代表取締役社長 田尾延幸

札幌本社 (北海道事業本部) / 札幌市北区北11条西4丁目1番地・☎(011)746-5111

TORAY
Innovation by Chemistry

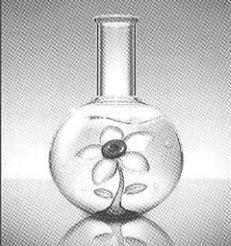


TDF M^H
トレスルホンTDF

人工腎臓用特定保険医療材料：ヘモダイアフィルター
高度管理医療機器
医療機器承認番号：22400BZX00102000
販売名：トレスルホンTDF
●ご使用に際しては添付文書をご参照下さい

販売業者
東レ・メディカル株式会社 <http://www.toray-medical.com/>
千葉県浦安市美浜一丁目8番1号 東レビル 〒279-8555

製造販売業者
東レ株式会社
東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号 〒103-8666



遺伝子組換えヒトエリスロポエチン製剤 薬価基準記載
生物由来製品 / 劇薬 / 処方せん医薬品[※]

エポエチンアルファBS^注 750 シリンジ「JCR」
1500 「JCR」
3000 「JCR」

Epoetin Alfa BS Injection エポエチン カップ(遺伝子組換え)[エポエチンアルファ後続1]製剤
注) 注意 - 医師等の処方せんにより使用すること。

効能・効果、用法、用量、禁忌を含む使用上の注意等につきましては、製品添付文書をご参照ください。

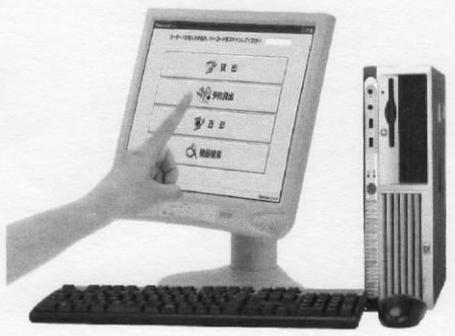
販売元  **キッセイ薬品工業株式会社** 製造販売元  **日本ケミカルリサーチ株式会社**

松本市芳野 19番48号 <http://www.kissei.co.jp> 兵庫県芦屋市春日町3-19
 <資料請求先>製品情報部 東京都中央区日本橋室町1丁目8番9号 TEL 03-3279-2304 <資料請求先>学術企画部 兵庫県芦屋市春日町3-19 TEL 0797-32-3635
 EB033CX 2010年11月作成

経験と実績から生まれたME機器管理システム

HOSMA[®] Hospital Management System

詳しくはネットで ▶▶▶ www.hosma.net



株式会社ムトウテクノス 札幌市中央区北2条西17丁目1-2 TEL: 011-644-6400

人工腎臓用透析用剤 Ca⁺⁺ 2.75 HCO₃⁻ 27.5 C₆H₁₂O₆ 125

キングラー[®]透析剤 透析治療に新たな選択肢を。

4D・4E・AF4P号 新発売  扶桑薬品工業(株)

Ca⁺⁺ 2.75 mEq/L HCO₃⁻ 27.5 mEq/L C₆H₁₂O₆ 125 mg/dl

北海道臨床工学技士会ニュース

| | | | |
|------|-----------------|-------|------|
| 広報担当 | 仁友会 北彩都病院 | 臨床工学科 | 石川幸広 |
| | 旭川赤十字病院 | 臨床工学課 | 脇田邦彦 |
| 編集委員 | 旭川赤十字病院 | 臨床工学課 | 奥山幸典 |
| | 旭川リハビリテーション病院 | 透 析 部 | 木村吉治 |
| | 仁友会 泌尿器科内科クリニック | 臨床工学科 | 野尻 誠 |

印刷

前田印刷株式会社

〒078-8233

旭川市豊岡3条6丁目
2番20号

0166-34-0111